

# 令和6年度第2回水戸市立博物館協議会

日時 令和7年2月7日（金）  
午前10時から  
場所 水戸市立中央図書館  
3階視聴覚室

## 議 題

### 1 報告事項

- (1) 企画展「夏休み子どもミュージアム そらとぶいきもの大集合！」の結果について
- (2) 特別展「常陸山谷右衛門 －「角聖」の生きた時代－」の結果について
- (3) 令和6年度博物館事業の実施状況について

### 2 協議事項

- (1) 特別展「人形百花譜 ～雛人形を中心とした節句人形たち～」の開催について
- (2) 特別公開「「戦国武将書簡集」の世界」の開催について
- (3) 令和7年度博物館の主な事業計画（案）について

### 3 その他

※ 閉会後に、特別展「人形百花譜」の会場をご案内します。

## 水戸市立博物館協議会委員名簿

(任期：令和6年7月15日～令和8年7月14日)

氏名	役職等
桐原 幸一	茨城生物の会会長
笹目 礼子	県立歴史館歴史資料課長
桑名 実	市学校長会代表・稲荷第一小学校校長
河原 将子	市文化振興協議会副会長
中庭 忠	水戸商工会議所副会頭
村山 朝子	茨城大学名誉教授
安嶋 隆	茨城生物の会副会長
小坪 のり子	県弘道館事務所主任研究員
添田 仁	茨城大学人文社会科学部教授
玉川 里子	学識経験者
塚原 正彦	牛久市議会議員・ 日本地域資源学会会長
藤 和博	県立歴史館首席研究員
藤本 陽子	学識経験者
マーサー川又	市議会代表

(順不同・敬称略)

### 事務局名簿

氏名	役職等
小川 邦明	水戸市教育委員会事務局 教育部 歴史文化財課長
関口 慶久	同課 副参事兼課長補佐
鈴木 雅人	同課 博物館長
鎌田 洸一	同課 博物館 学芸係長(自然部門担当)
小野瀬 永子	同課 博物館 学芸員(民俗部門担当)
藤井 達也	同課 博物館 学芸員(歴史部門担当)
平野 明彦	同課 博物館 会計年度任用職員(美術部門担当)
平井 佐知子	同課 博物館 会計年度任用職員

## 報告事項(1) 企画展「夏休み子どもミュージアム そらとぶいきもの大集合！」 の結果について

### 1 概要

本展覧会は、当館所蔵の鳥類の剥製や昆虫標本を中心に展示し、空を飛ぶことで繁栄してきた生物の生存戦略を子どもにも分かりやすく解説することで、子どもの自然への興味・関心を高めることを目的として開催しました。

さらに、VR（バーチャル・リアリティ）による飛行体験や市内の空中散歩を楽しめる映像、触れる展示など、体験しながら楽しめる展示コーナーを複数設け、幅広い世代に博物館へ来館していただけるよう努めました。



展覧会ポスター

### 2 会期

令和6年7月20日（土）～8月25日（日）まで（32日間）

### 3 入場者数

6,586人

【内訳】 幼児：1,229人、小中学生：2,166人、高校生45人、  
一般：3,094人、65歳以上：43人 障がい者等9人  
※全入場者数のうち、子どもの割合は約52%

### 4 来場者満足度

86.2%（N=153人）※ データは「6-(3)-②」を参照

### 5 関連行事の結果

#### (1) 鳥を呼ぶ笛バードコール作り

講師：本間久廣氏（博物館ボランティア）  
内容：バードコール及び昆虫グライダー作り  
日時：7月21日（日）10:00～11:30  
会場：中央図書館3階視聴覚室  
参加者：20人（定員20人）



#### (2) 自然観察会「夏の昆虫観察会」

講師：佐々木泰弘氏（茨城県環境アドバイザー）  
内容：特に飛ぶ生き物に着目した昆虫観察  
日時：7月27日（土）7:30～9:30  
会場：逆川緑地  
参加者：19人（定員20人）



#### (3) オリジナル缶バッジを作ろう

内容：自分の描いた絵で缶バッジ作り  
実施日：会期中の平日（19日間）  
会場：4階展示室  
参加者：570人（各日30人限定）



**(4) VR飛行体験 ハンググライダーで君も大空を飛ぼう!!**

内 容：ハンググライダーのVR体験シミュレーターで、空を飛ぶ体験（事前予約制）。

実施日：会期中の火曜日を除く毎日（28日間）

会 場：4階展示室

参加者：1,078人



**6 アンケート集計結果**（回答者数：153人）

(1) 回答者について

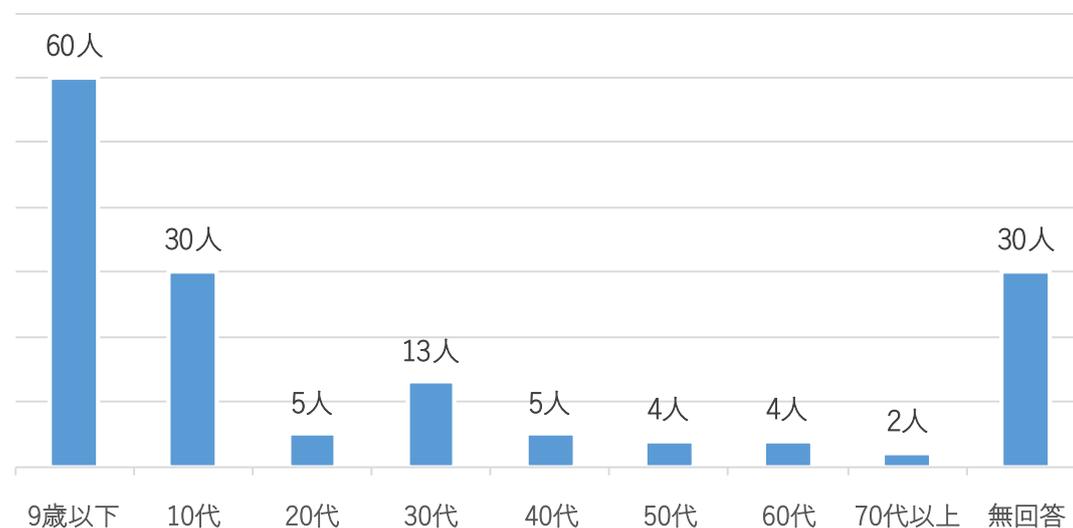
① お住まい

水戸市内	67人	
市外（県内）	35人	ひたちなか市，那珂市，常陸太田市，茨城町，日立市，石岡市，土浦市，小美玉市，つくば市，大洗町，東海村，高萩市
市外（県外）	6人	東京都（町田），栃木県（鹿沼市），千葉県，長崎県（長崎市），北海道（北見市）
無回答	45人	

② 性別

男性	45人	女性	63人	無回答	45人
----	-----	----	-----	-----	-----

③ 年齢



④ 交通手段（複数回答あり）

自家用車	92人	バス	4人	その他	0人
徒歩	12人	電車	3人	無回答	36人
自転車	6人	タクシー	0人		

(2) 展覧会の広報について

① この展覧会を何でお知りになりましたか？

チラシ	61	SNS	7
ポスター	25	広報みと	5
人から聞いて	17	その他(たまたま1, 開放4)	5
博物館・図書館に来てみて	14	テレビ・ラジオ	1
ホームページ	10	雑誌・タウン誌	0
新聞	9	無回答	16

(3) 今回の展覧会について

① 今回の展覧会の内容についてどう感じましたか

よくわかった	63	少し難しかった	4
大体わかった	31	難しかった	3
普通	12	無回答	40

② 今回の展覧会の満足度はどうでしたか？

満足	110	やや不満	1
やや満足	22	不満	2
普通	8	無回答	21

③ この展覧会に対するご意見やご感想をお聞かせください (一部抜粋)

<p>&lt;展示について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・楽しい展示と思う。子どもたちの好奇心が湧き上がりそう (60代)</li><li>・実際に触れる展示があったのは面白かったです。夏休みだからこそその自由研究にしたいと思いました (30代女性)</li><li>・めっちゃ楽しかった。またやってほしい (10代女性)</li><li>・ダイナミックに表現されている標本が多くあり見入りました。ちょっとした知識を取り入れている工夫が伝わってきました (10代女性)</li><li>・とても楽しかったです。子どもも楽しんでいました (30代女性)</li><li>・昔のトンボが大きくてびっくりした (9歳以下男性)</li><li>・ワークシートがクイズみたいで楽しかった (9歳以下女性, 他多数)</li><li>・今日はたくさんの標本を見られました。塗り絵もできました。ありがとうございました (70歳以上女性)</li><li>・偶然に展覧会のポスターをスマホで見て、来館しました。鳥と虫の展示だと思い込んでいたので、哺乳類や植物まで！とても勉強になりました (40代女性)</li><li>・子どもたちが大喜びでした。無料なのありがたいです (30代女性)</li><li>・ぼくは昆虫が世界で一番好きなのでよかった (10代男性)</li><li>・小さな子どもたちに向けた展示として非常によくできていると感じました。ハングライダー体験も今回私はできませんでしたが、子どもたちはとても楽しそうでした (20代男性)</li><li>・子どもが行ってみたいというので来てみました。とても無料のイベントとは思えない。展示が子どもが喜ぶもの多くてニコニコしていました。タヌキがさわれたと喜んでいました (30代女性)</li><li>・世界一大きなカブトムシを見られて大満足しました (性別年齢未記入)</li><li>・鳥の羽の種類や飛び方が分かった (9歳以下女性)</li><li>・チョウやガの標本展示に各々の幼虫の写真を添付してほしいと常々思っています。幼虫の標本は無いでしょうから、写真で結構です。図鑑でも幼虫の写真が載</li></ul>
--

っておらず残念に思っています。(60代女性)

- ・大人も子どもも楽しめた。ワークシートも面白かった。大人も知らない虫も改めて知れてよかった。塗り絵も楽しめてよかった。子どもは今度は恐竜をやってほしいそうです(30代女性)
- ・メガネウラの模型が見られてよかった(9歳以下男性)
- ・モモンガがかわいかった(9歳以下男性)
- ・博物館でしか味わえない雰囲気を楽しめた(20代男性)
- ・鳥の展示ですが、カタカナで鳴き声があると良いなと感じました(50代女性)
- ・今井様の写真が何点も展示されていました。今井様の昆虫への興味・散策・写真のコツなど講座があればぜひ参加したいです(60代女性)

<関連行事等について>

- ・VRハングライダーが本当に空を飛んでいるみたいで楽しかった(9歳以下男性, 他多数)
- ・缶バッジ作りが楽しかった(9歳以下男性)
- ・VRハングライダーは、家族が体験している間に説明などをしてくれたので詳しく知ることができた(9歳以下男性)
- ・飛行体験でちょっとだけ空を飛ぼうと興味をもちました。楽しかったです(9歳以下女性)
- ・夏休み中に良い体験ができました。VR・缶バッジ・クイズ(30代女性)

<御指摘・不満等>

- ・もっと展示物を増やしてほしい(10代男性)
- ・日本にいる(水戸で出会える)生物を中心に企画してほしい。外国の生物では公園等で探せない(40代女性)
- ・駐車場を整備いただきたい。他県から来ましたが、配置がつかかったし、一方向で抜けられるようにしてください(50代男性)

(4) 博物館について

① 今まで博物館に来たことはありますか？

よく来る	13	あることを知らなかった	23
何度か来たことがある	52	無回答	
あることは知っていたが、来たことはなかった	31	※回答者のうち、初めて来館した人の割合	約45%

② 水戸市立博物館の満足度を教えてください

満足	88	やや不満	2
やや満足	23	不満	0
普通	7	無回答	33

③ 来館のきっかけは何ですか？

展覧会に興味があった	83	他の用事のついでに立寄り	8
無料だったから	16	その他(学童ほか)	4
常設展に興味があった	11	無回答	31

④ 今後開いてほしい展覧会について（一部抜粋）

自 然	恐竜／昔やった展覧会／カブトムシとクワガタの飼い方 お花／昆虫／動く生き物勢揃い／小さな虫／土の中の生き物 ジャングル／昆虫や動物／魚／海の生き物／水戸で出会える昆虫 タヌキ／水の中のもの／爬虫類／宇宙／メガトロン／さんねんないき もの／空を飛ぶ虫だけ／毒や危険のある生き物／哺乳類／鉱石や宝石 ／岩石／両生類／生きている虫や鳥の展示／ゴリラやサル／ネコ／水 戸の動物／ジオツアー／化石／リスの骨やヘビの骨／生きている水の 生き物／比べる動物／空
歴 史	偕楽園／交通の歴史／郷土かるたの土地
民 俗	水戸に伝わる昔話とその背景／昔のもの／お祭りの歴史 野球の歴史／鉄道
そ の 他	戦争／食中毒／VRのある展示／埴輪と土偶／呪術 ポケモン大集合／食べ物の見比べ／食べ物のミクロの世界 車や飛行機／ボタンを押すと音が出る展示／文化や宗教 子どもがなりきれもの／水戸の洋館／クロミちゃん

⑤ 博物館の全体的な展示，施設，運営などについて，ご意見やご希望がございましたらお聞かせください。

- ・孫と来られて良かったです（60代男性）
- ・色々知れて良かったです（9歳以下女性）
- ・自然観察会をもっと開催してほしい（9歳以下女性）
- ・楽しかった（9歳以下男性，ほか多数）
- ・スタッフの方も親切でまた来たいと思いました（30代女性）
- ・エレベーターが広かった（10代女性）
- ・ぜひもっと自然史系にも力を入れていただきたいです（20代男性）
- ・今度は水の中を泳げるような体験があると良いです（9歳以下男性）
- ・また違うイベント等があれば行きたい（9歳以下女性）
- ・スタッフがいつも温かく接してくれるので気軽に来やすいです（40代女性）
- ・駐車場がせまい，停めづらい（30代女性）
- ・常設展も見応えがありました。また来たいです（40代女性）
- ・車椅子の件は急なご連絡でしたが，快く対応してくださいました。トイレやエレベーター，館内の案内がとても丁寧で助かりました。
- ・もう少しクイズやなぞなぞを増やしてほしい（10代女性）
- ・さわれる展示のタヌキの毛が気持ちよかった（9歳以下女性）
- ・今回は素敵な展覧会を開いてくださってありがとうございます。また機会があれば足を運ばせていただきます（10代女性）
- ・たくさんさわれるものを展示してください（性別年齢未記入）
- ・受付（2F，4F）の方がいつも親切です（60代女性）
- ・電気の照明が暗いので明るくしてほしい（30代）

## 7 会場の様子



鳥類剥製の展示



飛行の仕組みを動画で解説



空を飛ぶ昆虫標本の展示



展示室の様子 1



フォトスポットを複数用意



ドローン映像による水戸の空中散歩



塗り絵コーナー



展示室の様子 2

## 報告事項(2) 特別展「常陸山谷右衛門―「角聖」の生きた時代―」の結果について

### 1 概要

常陸山谷右衛門（1874-1922）は、水戸出身で明治時代から大正時代にかけて活躍した大相撲力士です。明治24年（1891）に初土俵を踏んで以来、徐々に頭角を現し、明治37年にはライバルであった梅ヶ谷藤太郎とともに横綱に昇進し、「梅常陸時代」と称される大相撲の黄金時代を築き上げました。

本展示では、常陸山の生涯をたどり、相撲界に果たした役割を明らかにするとともに、出身地である水戸市や茨城県との関わりを紹介しました。



展覧会ポスター

### 2 会期

令和6年10月19日（土）～11月24日（日）（32日間）

### 3 入場者数

1,955人

【内訳】	幼児	19人	小・中学生	56人	高校生	10人
	一般	1,183人	65歳以上	605人	障害者等	82人
	※全入場者数に占める有料入場者の割合 約13.8%					

### 4 顧客満足度

約93.9%（N=66） 満足46、やや満足16、普通2、やや不満2、不満0

### 5 関連行事の結果

#### (1) 歴史ツアー「常陸山ゆかりの地を訪ねる」

内 容：常陸山ゆかりの史跡をバスで訪ねる

日 時：11月21日（木）8：30～17：15

訪問先：筑波山，大洗磯前神社周辺，神力稻荷神社

参加者：17人（定員20人）



#### (2) ギャラリートーク

講 師：藤井達也（当館学芸員）

内 容：担当学芸員による展示解説

日 時：10月20日（日），11月3日（日・祝），

11月16日（土），11月24日（日）

各日とも 11：00～11：45，14：00～14：45

会 場：4階・3階展示室

参加者：169人

10月20日 11：00～ 18人 14：00～ 7人

11月3日 11：00～ 18人 14：00～ 27人

11月16日 11：00～ 16人 14：00～ 24人

11月24日 11：00～ 24人 14：00～ 35人



## 6 アンケート集計結果 (回答者数：66人)

### (1) 回答者について (無回答は除く)

#### ① お住まい

水戸市	33人	
水戸市外 (県内)	26人	ひたちなか市, 那珂市, 日立市, 笠間市他
水戸市外 (県外)	7人	佐野市, 東京都, 京都府, 神戸市, 三豊市他

#### ② 交通手段

電車	12人	バス	12人	自家用車	37人
タクシー	0人	バイク	0人	自転車	5人
徒歩	8人	その他	1人		

#### ③ 性別

男性	35人	女性	25人
----	-----	----	-----

#### ④ 年齢

9歳以下	1人	30代	4人	60代	14人
10代	2人	40代	9人	70代以上	16人
20代	7人	50代	10人		

### (2) 展覧会の広報について

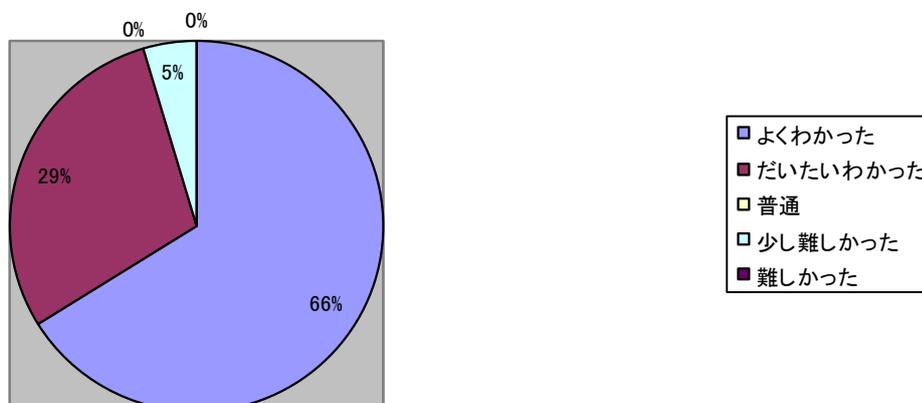
#### ① この展覧会を何でお知りになりましたか？

ポスター	15	雑誌・タウン誌	1
チラシ	17	テレビ・ラジオ	2
広報みと	10	人から聞いて	12
ホームページ	4	博物館・図書館に来てみて	11
SNS	3	その他	11
新聞	6		

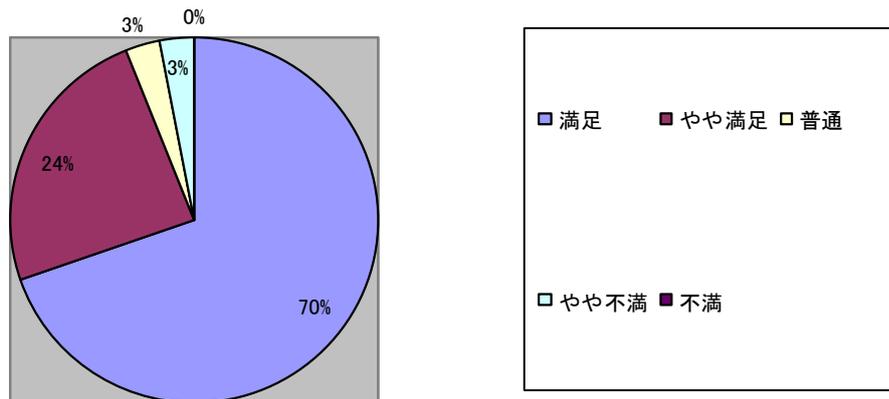
※その他 案内(招待券)をもらった3/人から聞いて(大学教員, ゼミでの話で, 市村眞一氏) 3/講演会1/人からの誘い(娘) 1/大相撲協会ウェブサイト1/水戸駅観光案内所のポスター1/図書館の招待券で1

### (3) 今回の展覧会について

#### ① 今回の展覧会の内容について, どう感じましたか？



② 今回の展覧会の満足度はどうでしたか？



③ この展覧会に対する御意見や御感想をお聞かせください。(一部抜粋)

【全体に関わる感想】

- ・ 次の企画にも期待しています。(60代, 市内)
- ・ ありがとうございます。(70歳以上, 市内)
- ・ 相撲を近代化させた恩人だと思い、今日の盛大（盛り上がり？）の基礎を作った。世界に出て行くとは立派です。私は牛久市より来ました。常陸山より現代の力士の博物館での発表なども楽しみにしています。(県内, 初訪問)
- ・ とても興味深い展覧会だった。(10代, 市内)
- ・ 文句なし。寿山福海。(70歳以上, 市内)
- ・ 展示品及び図録、大変満足です。次のも楽しみにしています。(50代, 県内)
- ・ 貴重な展示も多く、また展示品も多かったため、わかりやすい展覧会だったと思います。(20代, 市内, 初訪問)
- ・ 谷右衛門の若い時代の写真を見れてよかった。175cmの身長は当時としては長身。錦絵や子供の遊び道具を見ても、当時流行していたことがわかります。(60代, 市内)
- ・ 常陸山について、名前は以前から聞いたことがあったのですが、詳しくは知らなかったのでもともと興味深い展示でした。水戸に通い続けて数年になりますので、水戸出身の常陸山の話は親近感が湧くものも多く、大変面白かったです。(20代, 県内)
- ・ 地域社会と常陸山の足跡との関係性が興味深い。(30代, 県内)
- ・ 水戸市にあるボロボロの神社の謎が明らかになって、個人的にすっきりした。(20代, 市内)
- ・ 相撲や力士のことは、普段あまり知ろうとしてこなかったが、知識が無くても楽しめました。水戸出身の力士が、相撲を明治に盛り上げていたことを知り、当時の人々が熱狂したことも伝わってきました。地域との関わりについての展示がとても興味深かったです。海難事故の慰霊碑や、神社の鳥居など見たことのあるものも展示で紹介されていた、より身近に感じられ、水戸ならではの展示だと感じました、筑波山のエピソードもおもしろかったです。(20代, 県内, 初訪問)
- ・ 常陸山が相撲を通してたくさんの地域を盛り上げ、支援していたことがわかりました。当時このようなことができた人はごく限られていたと思うので、多くの人から尊敬される人物だったのではないかと思います。(20代, 市内, 初訪問)
- ・ 先日、城東小での講演会に申し込みましたが、かないませんでした。残念でいたところ、この特別展を知りました。郷土の横綱の活躍を知り、とても身近に感じうれしいです。稀勢の里関、武双山関、雅山関と後に続く関取が多く、偉大な常陸山関のおかげだと思えます。相撲大好きな水戸市民の1人です。(70歳以上, 市内)
- ・ 大変貴重な資料、写真が見れてよかったです。(60代, 県外, 初訪問)

- ・展覧会を通じて、水戸の歴史をよく知ることができました。(40代, 県内)
- ・常陸山のことをもっと知りたいと思いました。(60代, 県内, 初訪問)
- ・東京から来たかいはがありました!!横綱常陸山関の偉大さがよく表れている展示会でした。ご苦労様です!! (70歳以上, 県外, 初訪問)
- ・改めて横綱常陸山関のお人柄が身近に伝わり, とても立派な展覧会でうれしいです。現在の二所ノ関さんもがんばってと地元出身の伝統を受け継いで欲しいものですねえ〜。(70歳以上, 県内)
- ・常陸山という名前は知っていましたが, ここまですごい方だとは知りませんでした。文武両道だし, まさに perfect human! このようなすごい方が水戸にいたことを知りませんでした。感動しました。(40代, 市内)
- ・わかりやすく, 色々なことで力を尽くして下さったことが初めてわかりました。私の一番の驚きは, 字が素晴らしく上手だったことでした。いくつもの才能を持った方だったこと, 初めて知り, 感動でした。ありがとうございます。(70歳以上, 市内)
- ・すばらしい人が水戸にいらっしゃって, うれしい限りです。(70歳以上, 市内)
- ・常陸山橋を知っていましたが, 常陸山自身のことは名前しか知らなかったのが今回見にこれてうれしいです。(40代, 市内)
- ・うちの近くにも, 常陸山橋(備前堀, 水戸市浜田)があります。(50代, 市内, 初訪問)
- ・常陸山のすごさがわかった。(県内)
- ・常陸山谷右衛門さんの功績を知ることができました。ありがとうございます。(60代, 県内, 初訪問)
- ・つくば市から来ました。地元の名士を知り, 大変役立ちました。(60代, 県内)
- ・とてもよい展覧会でした。もっと多くの人が見て, 水戸の人としての誇りを持てるよう, 今後がんばってください。(40代, 市内, 初訪問)
- ・このような形の展覧会になると思わず, うっかりしていました。着眼点など, さすが藤井さんだと思いました。実は, 私が調査している岩舟山高勝寺孫太郎尊拝殿内に昨年からかけられている, 「明治40年 関東北自動車店相撲番付」という1m×1mを越える大型の奉納物があり, 東京以北の150店(社)が相撲番付の形で書かれています。明治40年, なぜ相撲番付?とずっと疑問だったのですが, 当時の大ブームを反映したものとやっとわかりました。高解像度写真もとっておりますので, 必要な場合いつでも送ります。(60代, 県内)
- ・だいたいよかったと思います。(70歳以上, 市内)
- ・よくぞこれだけの資料を集めたと思います。感謝です。関係者一同に。ますますのご隆盛をご祈念申し上げます。(70歳以上, 市内, 初訪問)
- ・とてもよかったです。(60代, 市内)
- ・郷土の偉人であること, 生家の近くに誕生の碑があること位しか知らなかった常陸山, 展示がわかりやすく興味深かった。最後の将軍が常陸山の写真をとっていたこと, 初めて知ってびっくりした。(60代, 市内)
- ・ひさしぶりにうかがいました。元力士をしていて, 常陸山関(出羽海親方)の話は現役時代より話を聞いていました。私も同じ出羽一門(春日野部屋)にいたので, 尊敬していました。改めて, 個展を開いていただき感謝します。(40代, 県内)
- ・常陸山についてよくわかった。(40代, 市内)
- ・資料が豊富でよかったです。(60代, 市内, 初訪問)
- ・元稀勢の里の二所の関親方のトークショー(城東小)と合わせて, 大変楽しく興味深い内容でした。(40代, 県内)
- ・小学生の時から相撲が好きで, 茨城県出身の力士には関心をもっていた。大勢の力士が思い浮かびます。(70歳以上, 県内, 初訪問)
- 【行事に関わる感想】
- ・説明があったのでよくわかった。(70歳以上, 市内)

- ・とても興味深く見学いたしました。また、学芸員の方の説明もとてもお上手で、より深く知ることができてよかったです。ありがとうございました。(60代, 市内)
- ・内容がおもしろかった。ギャラリートークがおもしろかった。(30代, 県外, 初訪問)
- ・学芸員の藤井さんの説明が丁寧でよかったです。(30代, 県外, 初訪問)

【展覧会に対する意見】

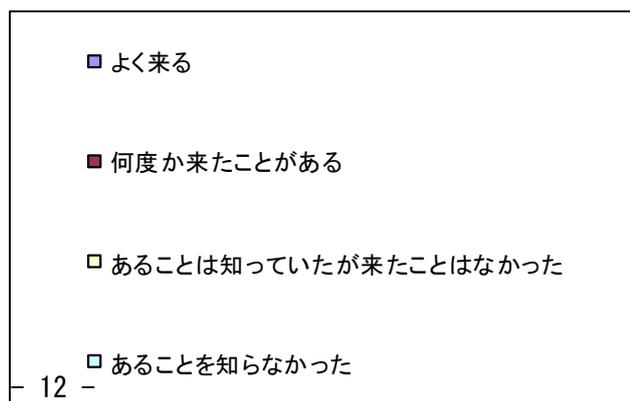
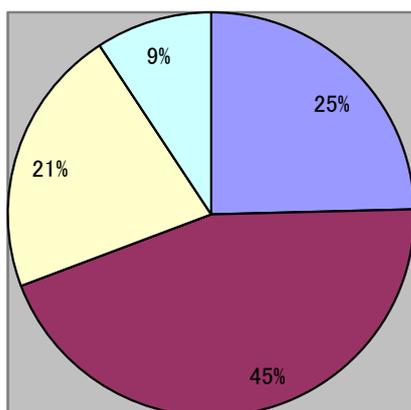
- ・関根安中氏画写っている写真が展示されていますが、どの方が安中氏なのか不明瞭です(前列芸者3人の右側かとは思いますが)。せっかく紹介と写真を展示しているのですから、安中氏への敬意を表する上でもどの方なのか、補足してはいかがでしょうか。(60代, 市内)
- ・第1会場の地図3枚(水戸城下絵図か ※集計者注)、コピーでも可なので、上と下とで2枚掲示してもらえれば、なおよかったと思います。(70歳以上, 市内)
- ・常陸山のことがよくわかりました。水戸のグッズ(地図など)、作成しては?(50代, 県外, 初訪問)
- ・青磁と相撲の関係をもっと知りたいと思った。常陸山は政治家のバックアップが大きいように展示から感じた。常陸山と梅ヶ谷が同時横綱受賞し、相撲人気を高めるため、政治家が裏で力士とつながる、政治家は利権獲得のために力士とつながる…そんなことを想像しながら展示を拝見しました。(20代, 市内, 茨大近世史ゼミ)
- ・常陸山の手形や足形と比較できる場所があり、おもしろかった。梅ノ谷の錦絵や梅ノ谷の相撲の特徴の簡単な解説があると、梅常陸時代の人気がどんなものだったかもっと知ることができると思った。(20代, 市内)
- ・内容や解説が丁寧でとても興味を引かれた。史料展示が多く、初出品であることを明言している点もおもしろく感じた。素人考えではあるが、常陸山の手形や足形の原寸とサイズくらべができるような体験展示などがあるとおもしろいと感じた。(市内, 初訪問)
- ・明治時代の水戸の地図や常陸山の姿や文字が見られてよかったです。当時の貨幣価値や力士の所得などがわかるとよかったです。(60代, 県内, 初訪問)
- ・鳳谷五郎の書簡が展示されていたが、説明のパネルがなかった。(30代, 県内)
- ・古い文献は、活字に直したものとその意味をわかりやすく書いてほしい。動画や音声などがあったらデジタルアーカイブしてほしい。(50代, 県内)
- ・動画が見られたらよかったです。(60代, 市内)
- ・資料、史料の収集については、全県的に呼びかけるとよいのではないかと相撲だけに限定せず、常陸山の間人としての生き様を展示できたのはよかったです。(70歳以上, 県内, 初訪問)
- ・まだまだわからないことが多いと思うので、たくさん史料等をさがして、角聖を広めてほしい。水戸へ稀勢の里(二所ノ関親方)が来水したようですが、ぜひ何回も来訪することを希望します。(70歳以上, 県内)

【児童・生徒から】

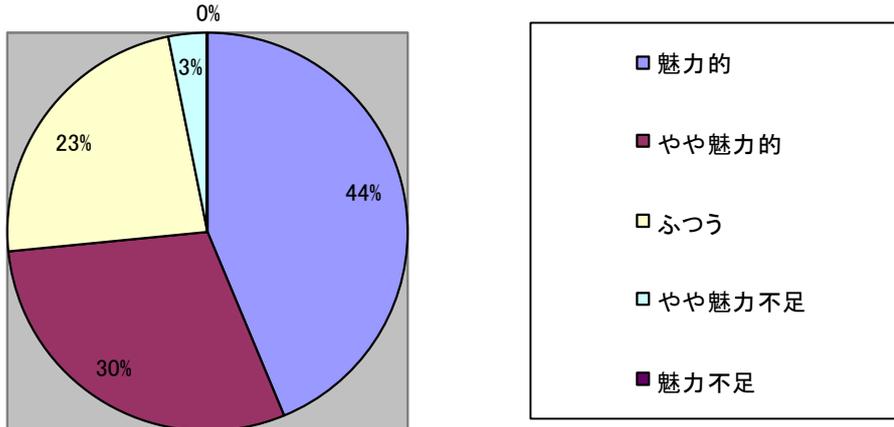
- ・空しゅうのことや外来種のことを知れて、とてもよかったです。(10代, 県外, 初訪問)

(4) 博物館について

① 今まで博物館に来たことはありますか？



② 水戸市立博物館の魅力度についてどう感じましたか？



(5) 今後開いてほしい展覧会について

**ア 歴史**

水運について (50代, 県外, 初訪問) / 水戸市の商人についての展示 (20代, 市内) / 六地藏寺についての企画展 (60代, 県内) / 水戸藩の歴史について (60代, 市内, 初訪問) / 水戸黄門について (30代, 県外, 初訪問) / 藤田幽谷, 東湖, 会澤正志齋 (70歳以上, 市内) / 豊田英雄さんについて (20代, 県内) / 飯村丈三郎翁 (50代, 県内) / 明治～戦前までの水戸の様子 (60代, 市内) / 水戸中学 (現水戸一高) 出身の偉人を (40代, 市内) / 水戸出身の先人たち (40代, 市内)

**イ 民俗**

茨城の相撲 (県内, 初訪問) / 茨城県出身の力士たち (70歳以上, 県外, 初訪問) / 茨城県ゆかりの力士を特集してほしい (40代, 県内) / その他の茨城県出身力士, スポーツ選手 (30代, 県内) / 下市商店街の繁栄とその後 (鈴木さん, 宮本さんの種屋) (70歳以上, 市内) / 鉄道, バス (50代, 県内)

**ウ 自然**

失われていく水戸の自然 (悲しいですが, 現実です) (60代, 市内)

**エ 美術**

日本刀 (水戸刀) + 流星刀 (コロナで中断したのでもう一度見たい) (60代, 市内)

**オ その他**

2025年が大洗鹿島線40周年なので (50代, 県内) / 水戸市出身の芸能人, スポーツ人の紹介 (70歳以上, 市内)

(6) 博物館の全体的な展示, 施設, 運営などについて, ご意見やご希望がございましたらお聞かせください。

**【施設について】**

- ・少し空気がよどんでいるかな。(50代, 県外, 初訪問)
- ・順路が少しわかりにくいかなと思いました。(20代, 市内, 初訪問)
- ・静かでゆっくり見られてありがたいです。(70歳以上, 市内)
- ・駐車場が限られているので, 来的时候は心配しています。(60代, 県内)
- ・今回電車で来たが, 車の場合駐車場探しが不安。(70歳以上, 県内, 初訪問)
- ・足が悪いので, 階段を使わず2階～4階へあがる方法を詳しく告知してください (図書館の中のエレベータなど)。2階入口の階段で入館をあきらめる高齢の方がいました。(60代, 市内)

**【展示について】**

- ・無料でここまで展示が多いことにびっくりしました。スタッフの方も親切でよかったで

す。(20代, 市内, 初訪問)

- ・とってもよかった。(70歳以上, 市内)
- ・4階が受付とわからず, 3階から見てしまった。常設展を4階で, 企画展を下の階の方がいいと思います。(40代, 市内)
- ・色々な研究, 文芸などを紹介してもらおうとよいと思います。(70歳以上, 市内)
- ・那珂川周辺をもう少し詳しく(50代, 県内)
- ・カタログを作成できたのはよかったです。学芸員の必要性を痛感しました。(70歳以上, 県内, 初訪問)

**【運営について】**

- ・運営には苦労も多いと思います。水戸には資料が多いのだからがんばって。(県内, 初訪問)
- ・藤井さんがとても親切でした。ありがとうございます。(50代, 県内)
- ・水戸市立博物館をもっとPRしてほしい。(70歳以上, 県内)
- ・資料の購入費を増やしてあげてほしい。(30代, 県内)
- ・学芸員の個人努力で展示がもっていることへの不安。(30代, 県内)
- ・小規模ながら工夫がされていて, 身近なところが好きです。(70歳以上, 市内)
- ・展示も, 施設も, 設計もとてもよいです。(40代, 県内)
- ・受付も親切でありがたく思っております。(70歳以上, 県内)
- ・案内の方々もいつも親切です。(40代, 県内)
- ・満足している。(40代, 市内)

(7) その他ご意見・ご感想がございましたらご自由にお書きください。

- ・関係者の御苦労に感謝します。乱筆で申し訳ありません。(70歳以上, 市内)
- ・御見識にお任せしたいと存じます。(70歳以上, 市内)
- ・楽しかったです。水戸がよくわかりました。(50代, 県外, 初訪問)
- ・下市にありました, 井伝醤油, 岡崎みそ店など老舗商店の様子を知りたいです。(70歳以上, 市内)
- ・引き続き水戸の歴史を宣伝してください。これはとても有意義だと思います。(40代, 県内)
- ・担当の方々, ご苦労様です!!(70歳以上, 県外)
- ・水戸の有名人をもっと知りたいです。(70歳以上, 市内)
- ・ありがとうございました。(県外)
- ・勉強になりました。ありがとうございます。(60代, 県内, 初訪問)
- ・新しい企画を楽しみにしています。(60代, 県内)
- ・今後の企画楽しみにしております。(60代, 市内)
- ・博物館の皆さんがんばってください。(70歳以上, 市内)
- ・常陸山や光圀公の絵本を出してほしい。(50代, 県内)
- ・来場者は, 車が多いと思う。駐車場の場所がせますぎる。(60代, 市内)
- ・またの企画展には, 友人・知人に声をかけて一緒に来たいと思います。(70歳以上, 県内)
- ・常陸山谷右衛門記念開催, ありがとうございます。(70歳以上, 県内)

(アンケート回収件数: 66件 アンケート回答率: 約3.4%)

## 7 会場の様子



4階展示室 1



4階展示室 2



3階展示室

## 報告事項(3) 令和6年度博物館事業の実施状況について

### 【I 資料の収集について】

#### 1 寄贈資料（寄贈者名は敬称略）

##### (1) 自然部門

No.	資料名	点数	寄贈者
1	剥製 トビ ほか	3	飯田保二
2	剥製 ホンドタヌキ	1	豊島義男
3	剥製 アオウミガメ ほか	2	非公表
4	オオスズメバチ	1	弥生京子
5	タガメ	1	櫻井勝英
6	貝類・鉱石・化石等標本	131	常磐大学

##### (2) 歴史部門

No.	資料名	点数	寄贈者
1	支那事変従軍記章 ほか	3	小貫則夫
2	絵葉書 水戸名勝大手橋ノ景	1	藤井達也
3	写真 大正七年度秋季運動会中隊教練幹部 ほか	6	大畠孝弥
4	水戸家覚書	1	久米利和
5	岡教遼書簡（碑文下書きにつき）ほか	5	加倉井孝臣
6	見川誌（原本コピー）	1	後藤一彦
7	日新塾精神顕揚会所蔵資料	23	（一財）日新塾精神顕揚会
8	江橋家文書	26	江橋恒也
9	第一師団将兵遺家族宛書簡 ほか	5	非公表

##### (3) 民俗部門

No.	資料名	点数	寄贈者
1	東京2020 聖火リレー記念トーチ ほか	27	水戸市スポーツ課
2	岐阜提灯	1	坂本京子
3	ボックスマッチ ほか	61	湯浅宗浩
4	修了記念アルバム 水戸市五軒国民学校 ほか	2	笠木喜代
5	電気ポット ほか	2	富田淳一
6	ボックスマッチ ほか	23	木村麻里
7	空襲警報発令中の札 ほか	2	宮田武
8	延長コードの差込口 ほか	6	富田淳一
9	ガラス製ハエ取り器 ほか	54種	柏木優子
10	炭火アイロン ほか	23種	吉川幸江

## 2 取得資料

部門	資料名	点数
自然	コジュケイ斃死体	1
自然	ヤマガラ斃死体	1
自然	メジロ斃死体	1

## 【Ⅱ 資料の保存について】

### 1 資料の修復

部門	資料名	内容
民俗	「市松人形」1体	損傷及び劣化部分の補修等

### 2 設備等の修繕

修繕箇所	内容
1・3階収蔵庫系統 空調機	機器交換
3階展示室系統ブレーカー	機器交換
展示室防犯カメラ	機器交換
4階展示室消防設備	機器交換

## 【Ⅲ 資料の展示・活用について】

### 1 常設展

部門	テーマ	期間
自然	水戸の自然と生き物	通年
歴史	テーマ1 筑波山挙兵 160年記念筑波山挙兵と幕末の水戸藩 テーマ2 昭和20年の水戸大空襲	通年
民俗	昭和レトロ・あの頃の暮らしー昭和30～50年代の日常生活ー	通年
美術	水戸の美術Ⅰ テーマ 現代の水戸の美術	令和6年6月15日 ～6月27日
	水戸の美術Ⅱ テーマ1 近現代の彫刻 テーマ2 水戸の三画人ー立原杏所・萩谷セン 喬・林十江ー	令和6年9月3日 ～9月29日
	水戸の美術Ⅲ テーマ1 白牙会の作家たち テーマ2 五百城文哉の世界	令和6年12月7日 ～令和7年1月19日

## 2 教育普及事業

### (1) 学校連携事業

#### ① 体験講座・見学等

内 容	校数	内 訳	人数	備 考
むかしの道具の体験講座と博物館見学	6校	小学校 6校	401人	実施予定を含む
博物館見学	4校	小学校 2校	10人	
		中学校 1校	5人	
		大学 1校	8人	
博物館実習	4校	大学 4校	4人	
職場体験	3校	中学校 3校	10人	
合 計	17校		438人	

#### ② 学校への資料の貸出

部 門	校数	内 訳	資 料 内 容
歴史部門	4校	高等学校 3校	戦争関連資料（手榴弾、艦砲射撃弾の破片、焼夷弾、千人針、日章旗等）
		大学 1校	
民俗部門	1校	小学校 1校	むかしの道具（火鉢、ゆたんぼ、ネコごたつ等）
合 計	5校		

### (2) 一般向け事業

#### ① みと歴史講座（筑波山拳兵160年記念事業として開催）

テーマ	期 日	講 師	参加人数
筑波山に集った者たち	12月1日	久信田喜一氏 額賀せつ子氏	116人
村・町から見る水戸藩の幕末騒乱	12月21日	高村恵美氏 藤井達也（当館学芸員）	111人
合 計			227人

#### ② 自然観察会

テーマ	場 所	期 日	講 師	参加人数
春の植物観察会	逆川緑地	4月28日	浜口喜夫氏 浜口悦子氏	23人

テーマ	場 所	期 日	講 師	参加人数
夏の昆虫観察会	逆川緑地	7月27日	佐々木泰弘氏	25人
秋の植物観察会	逆川緑地	10月6日	浜口喜夫氏 浜口悦子氏	8人
冬芽・葉痕の観察会	逆川緑地	1月19日	浜口喜夫氏 浜口悦子氏	15人
野鳥観察会	大塚池	2月1日	後藤俊則氏	人
合 計				人

### ③ その他の講座（実施予定を含む）

講 座 名	期 日	講 師	対 象
令和6年度基本研修第1部課程 前期研修「水戸の歴史」	4月3日	藤井達也	水戸市新採職員 58人
那珂川流域から見た戦国時代の江戸氏	5月18日	藤井達也	那珂市文化財愛護協会 80人
ふるさとの歴史を学ぶ 「初代藩主頼房と太田」	6月8日	藤井達也	常陸太田市生涯学習講座 110人
戦国時代の江戸氏と水戸地域	7月13日	藤井達也	水戸史学研鑽会吉田塾 24人
私たちの近くにもあった!?お城の なぞを調べよう!～吉田城の巻～	7月28日	藤井達也	水戸市立東部図書館 10人
佐竹南家と戦国時代の太子	9月1日	藤井達也	太子町ふるさと歴史講座 28人
拠点から見る戦国時代の江戸氏— 知られざる地域支配の実像—	9月10日	藤井達也	茨城県職員退職者の会 70人
常陸山谷右衛門の生涯とその実像	10月25日	藤井達也	常磐歴史研究会 22人
水戸大空襲にいたる道—昭和20年 の水戸—	11月30日	藤井達也	水戸史学研鑽会吉田塾 24人
戦国時代の江戸氏—佐竹氏との関 係から—	12月3日	藤井達也	茨城県年金協会 50人
中世笠間氏研究の最前線 「戦国末 期の笠間氏—内紛,そして改易へ—	12月7日	藤井達也	かさま志民大学 30人
那珂川流域から見た戦国時代の江戸氏— 城里町との関わりを中心に—	12月15日	藤井達也	城里郷土文化研究会 50人

講座名	期日	講師	対象
地域領主から見る茨城の戦国時代 — 県央・県西編 —	12月28日 1月25日 2月22日	藤井達也	常陽藝文センター 150人（3回分累計）
郷土の大横綱「常陸山谷右衛門」	3月1日	藤井達也	ひたちなか市吟詠剣詩舞 連盟 80人
合 計			786人

### (3) ぴ〜すプロジェクト

#### ① わたしは戦争を忘れない — 伝えたい思い —

講師：2日…小菅次男氏・檜山正義氏

12日…深見キシ氏・柏俊子氏

日時：令和6年8月2日（金）14:00～16:00

8月12日（月・休）14:00～16:00

会場：みと文化交流プラザ 6階大会議室

参加者：2日…108人

12日…128人

### (4) 博物館資料「石河明善日記」刊行事業

#### ① 石河明善日記解説定例会

16回開催予定

## 3 資料の貸出等

### (1) 資料の貸出（学校を除く）

部門	件数	内 訳	資料内容
自然部門	3	東海村立図書館	昆虫標本 9箱・写真パネル 10枚
		水戸市埋蔵文化財センター	鉱石標本 1点
		水戸まちづくりの会	シロサケ剥製 2点
民俗部門	1	茨城県立歴史館	自転車, 紙芝居台 他5点
歴史部門	5	水戸市埋蔵文化財センター	常陸国風土記写本 1点
		個人（使用先：ひたちなか市埋蔵文化財センター）	焼夷弾 他12点
		個人（使用先：茨城県立水戸工業高等学校）	焼夷弾筒 他7点
		茨城大学生協学生委員会	水戸空襲マップ 他4点
		下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館	錦絵耕雲斎筑波山籠 1点
美術部門	1	茨城県天心記念五浦美術館	木内克 彫刻 5点

(2) 写真・画像使用の許諾（資料貸出に伴うものを除く）

部 門	件数	内 訳	資 料 内 容
自然部門	2	印刷物掲載 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸の地層図（図録『水戸の大地の成り立ち』（自費出版物『那珂湊の歴史を歩く』）</li> <li>・アオダイショウ骨格標本写真 1点 （（株）新学社発行『ポピーっ子情報誌びかり!! 1・2年』掲載）</li> </ul>
民俗部門	1	印刷物掲載 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢甚の包装紙写真, 伊勢甚の広告, プランドルのマッチ写真 各1点 （伊勢甚300周年『社史』掲載）</li> </ul>
歴史部門	20	研究・講座等 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立原杏所筆「那珂湊図」「大貫浜図」各1点 （茨城県立歴史館の講座「日曜歴史館」）</li> <li>・『イハラキ時事』『茨城民友』各1点 （茨城県水戸生涯学習センターの講座「三の丸カレッジ」）</li> <li>・昭和11年水戸市航空写真 1点 （弘道館の講座「文化財を守り受け継ぐ」）</li> <li>・水戸城下絵図 1点 （児童の自由研究）</li> <li>・水戸羅漢寺境内之図 1点 （個人による研究のため）</li> <li>・那珂川の鮭漁写真 4点 （水戸まちづくりの会の講座『那珂川の鮭漁』）</li> <li>・空襲後の水戸駅前写真, 空襲後の泉町付近写真, 空襲後の水戸郵便局前写真 各1点 （茨城県立歴史館の国立公文書館コラボ企画展示）</li> <li>・藤田小四郎書・画「慷慨烈士画賛」 1点 （みと歴史講座「飯田軍蔵とその娘・古宇」）</li> <li>・水戸百年所収写真 3点 （水戸まちづくりの会講座「紀州堀ウォーキング」）</li> <li>・徳川慶喜公御幼少之日記 1点 （茨城県立歴史館「知の探求セミナー」内の講座「渋沢栄一と弘道館・偕楽園」）</li> </ul>
		印刷物等掲載 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立原杏所筆「那珂湊図」「大貫浜図」 各1点 （茨城県立歴史館『館報』掲載）</li> <li>・夤賓閣図, 快風丸復元模型写真 各1点 （自費出版物『那珂湊の歴史を歩く』掲載）</li> <li>・浴徳泉碑拓本 1点 （水戸市立図書館デジタルアーカイブ「水戸の水道史」掲載）</li> </ul>

部 門	件数	内 訳	資 料 内 容
歴史部門	20	印刷物等掲載 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石河明善日記（板刻文） 1点 （玉造郷土文化研究会『玉造史叢』掲載）</li> <li>・水戸城復元想定模型 1点 （茨城県立歴史館編『図説佐竹一族』掲載）</li> <li>・ポスター「撃ちてし止まむ」 1点 （(株) 好学出版『新ワーク歴史Ⅱ』掲載）</li> <li>・水戸百年所収写真 3点 （一社共同通信社加盟の地方新聞社ウェブサイト掲載）</li> </ul>
		その他 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸城下絵図 1点 （新築分譲マンション広告）</li> <li>・水戸市下市本町通り（旧水戸街道，大正初期） （テレビ東京の番組内で水戸街道の紹介とともに掲載）</li> <li>・水戸城大手門写真 2点，水戸城本丸角櫓写真 1点 （テレビ東京の番組内で水戸城の紹介とともに掲載）</li> </ul>

## 協議事項(1) 特別展「人形百花譜 ～雛人形を中心とした節句人形たち～」の開催について

### 1 名称

特別展「人形百花譜 ～雛人形を中心とした節句人形たち～」

### 2 趣旨

かつて「7歳までは神のうち」と言われたように、乳児死亡率の高かった古来から、子どもの健やかな成長を願うために用意されてきた節句飾りや人形達。時代とともに形を変えつつも、上巳の節句（桃の節句）や端午の節句は今も恒例の行事として人形とともに祝われています。

水戸市立博物館には、市民からの寄贈や寄託による江戸時代から昭和時代にかけての30組以上の雛人形のコレクションがあります。また武者人形をはじめとする節句人形や節句飾りも多数収蔵しています。

当展覧会ではこれらの雛人形等約500点を展示し、節句行事の由来や成り立ち、時代の流れによる変遷を追います。

### 3 会期

令和7（2025）年2月1日（土）から3月9日（日）まで 32日間

※月曜日休館、ただし2月24日（月）は開館、25日（火）は休館

### 4 会場

4階, 3階展示室

### 5 展示内容・予定資料

- (1) 3世代（大正, 昭和初期, 昭和後期）の雛人形
- (2) 五節句と雛祭りの起源となったもの
- (3) 江戸～昭和時代の雛人形たち
- (4) 御殿雛
- (5) 木目込雛人形
- (6) 羽子板・破魔弓
- (7) 五月人形と鯉幟, 絵幟
- (8) 天神人形

### 6 出版物

ポスター, チラシ, リーフレット

### 7 料金

一般200円（20名以上の団体は150円）, 18歳以下・65歳以上無料, 各種割引有り

### 8 備考

会期中, 各種関連行事を実施

## 協議事項(2) 特別公開「『戦国武将書簡集』の世界」の開催について

### 1 名称

特別公開「『戦国武将書簡集』の世界」

### 2 開催趣旨

「戦国武将書簡集」は、織豊政権の中枢で活躍した人物（足利義昭・豊臣秀吉・明智光秀等）や各地の戦国大名（長宗我部元親・大内義隆・斎藤道三・北条氏政等）から出された書状 15 点で構成される古文書資料である。近年、水戸市内で発見され、現在水戸市立博物館に寄託されている。いずれもこれまで紹介される機会がなかったもので、その発見は学術的にも重要な意義を持っている。

そこで、本展示では、「戦国武将書簡集」を初めて展示公開する場を設け、これらの古文書が持つ豊かな歴史情報を、来場者にわかりやすく伝えることを目的とする。また、「戦国武将書簡集」と共に寄託された水戸藩関係資料（徳川光圀・斉昭関係の書状・書画）等もあわせて展示することで、新発見資料の全容に触れる機会を設ける。

### 3 会期

令和 7 年 3 月 22 日（土）～ 5 月 25 日（日） 56 日間  
月曜及び 5 月 7 日（水）休館、5 月 5 日（月）は開館

### 4 会場

水戸市立博物館 3 階展示室

### 5 主催

水戸市立博物館

### 6 協力

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)「『原本史料情報解析』の手法による益田家文書を中心とした中世武家文書の史料学的研究」(代表 村井祐樹)

### 7 出版物

チラシ

### 8 料金

無料

### 9 備考

会期中、以下の関連行事を実施する。

展示解説 3 月 22 日（土）、4 月 20 日（日）、5 月 3 日（土）、5 月 18 日（日）  
各日とも 14 時～14 時 30 分

## 協議事項(3) 令和7年度博物館の主な事業計画(案)について

### (1) 特別展等の開催

ア 特別展・企画展等を年3回開催して、郷土の歴史や文化、自然に対する新たな視点からの興味・関心を呼び起こし、市民文化の向上に努める。

イ 展覧会の関連行事など博物館外での活動を実施して、展示の補完に努める。

・令和7年度展示予定

特別公開 「『戦国武将書簡集』の世界」(歴史部門)

企画展 戦後80年事業「いま、戦争を語るということ(仮称)」(美術部門)

秋季特別展 「洋服の100年～日本人の衣服革命～(仮称)」(民俗部門)

冬季特別展 子どもミュージアム「標本展～学芸員のオシゴト～(仮称)」(自然部門)

### (2) 収蔵品等による常設展の開催

ア 調査・研究・展示等に活用するため、郷土に関する自然・歴史・民俗・美術等の資料の収集に努める。

イ 新たに収集した資料の公開を積極的に行うなど、常設展の展示内容の充実に努める。

・常設展の展示替え：5月下旬～6月上旬(全部門)

9月・12月・令和8年3月(美術部門)

### (3) 学校等との連携事業の推進

ア 小学校等の校外学習(むかしの道具の実体験講座)や、中学校等の職場体験を積極的に受け入れるとともに、資料の貸出を行うなど、学校教育との連携に努める。

・見学・体験講座の受入れ、資料の貸出、職場体験等を学校からの要請に応じ随時実施

・博物館実習生の受入れ：8月上旬に実施予定

### (4) 各種教育普及事業の推進

ア 戦争体験者による語り部事業「わたしは戦争を忘れない」を実施し、平和の大切さを伝えるとともに、記憶が風化しないよう記録に努める。

イ 自然観察会等、博物館外での活動を実施し、市民が楽しむことのできる教育普及事業の充実に努める。

・「わたしは戦争を忘れない」：継続開催予定(8月2日、8月15日に開催予定)

・自然観察会：引き続き年5回開催予定

・みと歴史講座：引き続き年3回開催予定

### (5) デジタルアーカイブの導入

ア 現在、ホームページで公開しているデータを整理してより分かりやすくするほか、収蔵資料のデジタル化を進める。

・主要資料から順次デジタル化を進める予定。

## 参 考

### ○水戸市立博物館条例

昭和55年 3 月28日

水戸市条例第21号

改正 昭和56年 3 月27日条例第20号

平成 4 年 9 月22日条例第27号

平成24年 3 月28日条例第15号

令和 5 年 3 月27日条例第17号

注 平成24年 3 月から改正経過を注記した。

(趣旨)

第 1 条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の 2 第 1 項の規定に基づき、博物館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(令 5 条例17・一部改正)

(設置)

第 2 条 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館を次のとおり設置する。

名称 水戸市立博物館

位置 水戸市大町 3 丁目 3 番20号

(職員)

第 3 条 水戸市立博物館（以下「博物館」という。）に館長、学芸員、事務職員その他必要な職員を置く。

(観覧料等)

第 4 条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、水戸市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が期間を定めて特別の展示会を催したときは、教育委員会が定める観覧料を徴収することができる。

2 教育委員会が特に必要があると認めるときは、前項の観覧料を減額し、又は免除することができる。

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償等)

第 5 条 入館者は、博物館の施設、設備又は博物館資料を損傷し、又は滅失したときは、速やかに原状に復し、又は市長が定める損害額を賠償しなければならない。ただし、市長が特にやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会)

第6条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、水戸市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（令5条例17・一部改正）

（組織等）

第7条 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者のうちから、教育委員会が任命する15人以内の委員をもって組織する。

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により任命された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 協議会に、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。

4 委員長は、協議会の会務を総理する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（平24条例15・一部改正）

（会議）

第8条 協議会は、委員長が招集し、委員長は、会議の議長となる。

2 協議会は、委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができないものとし、協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）

第9条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

（昭和55年教委規則第11号で昭和55年6月15日から施行）

付 則（昭和56年3月27日条例第20号）

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 この条例による改正後の水戸市立博物館条例第6条第2項の規定により任命された委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、1年とする。

付 則（平成4年9月22日条例第27号）

この条例は、平成4年10月1日から施行する。

付 則（平成24年3月28日条例第15号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

付 則（令和5年3月27日条例第17号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

# 水戸市立博物館が抱える課題と対応について

## 1 これまでの経緯

昭和 55 年 7 月	水戸市立博物館開館（市制 90 周年記念事業の一環）
平成 8 年 4 月	新博物館開設準備室を設置
平成 13 年 4 月	新博物館開設準備室を廃止
平成 23 年 3 月	東日本大震災により臨時休館（同年 7 月再開）
平成 26 年 10 月	『今後の水戸市立博物館のあり方に関する要望書』を博物館協議会から水戸市長に提出
平成 28 年 4 月	耐震補強工事及び設備改修に伴い休館（約 2 年間）
平成 30 年 2 月	耐震補強工事及び設備改修完了
平成 30 年 4 月	博物館再開館

## 2 主な課題と現況

### (1) 建物の強度について

博物館及び中央図書館の建物の耐震化については、東日本大震災による施設への影響を鑑み、震災後に耐震診断を行った結果、耐震強度が不足していると判定されたことから、平成 28～29 年度に耐震補強工事を実施した。

また、令和 3 年度には「水戸市中央図書館・博物館施設長寿命化計画」を策定し、目標耐用年数や施設保全の方針等を定めた。

### (2) 設備の老朽化について

博物館及び図書館の設備については、経年劣化等が著しい箇所が複数あったことから、耐震補強工事と同時期に設備改修工事を実施した。主な改修設備は次のとおり。

改修した設備	主な改修内容
エレベーター	設備交換及び利用者向けのエレベーターとして改修
空調（展示室）	設備交換
空調（収蔵庫）	設備交換及び空調機の追加
展示ケース（固定）	展示室固定ケースのガラス交換及び機密性向上
消防設備	ハロン消火設備の更新
シャッター	設備改修
機械室天井	ウレタンフォーム吹付
トイレ（図書館側）	設備交換（洋式化）、ベビーシート設置
屋上・天井	防水工事及び天井の張替工事

また、その後も、随時施設の修繕工事（正面入口タイル交換、事務室窓庇補強等）を実施しているところである。

現在、設備の老朽化が懸念される箇所として、電気系統設備、展示ケースの歪み、展示室床面の歪み等が挙げられるほか、収蔵庫の空調やシャッターに故障が頻発している点や、照明設備の LED 化が進んでいない等が挙げられる。

### (3) 駐車場の不便について

当館の駐車場としては、中央図書館と共用で地下に約 20 台分があり展覧会等の催事の期間中は満車になりやすい。駐車場の混雑状況を入口から満車かどうか確認することが困難であることや、袋小路で通路が狭いため引き返すことが困難であることなどから、長年にわたり利用者にとって不便であるとの声が届いている。

現在は、混雑が予想される時期において、博物館と図書館の職員が共同で定期的に駐車場の状況を確認し、満車の場合は入口に表示を出すなどの対応を行っているが、めまぐるしく変化する駐車場の混雑状況を確認して対応し続けることは困難であり、職員の負担も大きい。

#### (4) 収蔵庫の収容率について

当館の収蔵資料については、平成26年以降には、櫻井雪保「龍虎図屏風」や立原翠軒書簡貼り込み屏風等を購入したほか、木内克「坐像」や昆虫標本、戦時中の生活家具、加倉井砂山像など数多く寄贈を受けるなど、寄附や寄託、購入を行い、本市にまつわる資料の収集に努めているところであり、平成26年の5万点から令和6年3月時点では6万点を超えている。現在、各部門とも収蔵庫の収容率は100%を超えており、積極的な資料収集に踏み切れない状況となってきた。

#### (5) 収蔵資料のさらなる利活用の方法について

令和4年4月に博物館法が改正され、博物館資料や調査研究の成果について、より公共性を高め、市民をはじめ広く利活用できるよう努めることが求められている。当館では、館蔵資料のインターネット検索機能は導入できておらず、今後導入に向けた準備を進めていく必要がある。併せて、展示や研究等による資料の劣化・破損防止や災害等による資料汚損の際のバックアップ対策が充分でないことから、資料のデジタル化を進める必要がある。

### 3 課題の解消に向けての対応への考え方

以上の課題と現況を踏まえ、今後の博物館の課題解消に向けた対応への考え方は次のとおり。

#### (1) 建物の強度について

建物の耐震化については、平成28～29年度に実施した耐震補強工事により一定の安全性は確保されている。

建物の躯体等については、長寿命化計画を基に計画的な管理を行うこととしており、他の市有施設は目標使用年数を80年とするところが多い中、当館は状況を踏まえ60年としている。また、築50年前後を迎える時期（2030年）を目途に躯体等の健全性が確保できることが前提として、最大80年までの使用に向けた検討を行うこととしている。

今後は、頻発する地震をはじめとした自然災害の発生状況に応じて、随時躯体の検査等を適宜実施していく。

#### (2) 設備の老朽化について

市の各公共施設同様、長寿命化計画に基づき、老朽化が著しい設備や交換・修繕が必要な設備については、引き続き予算要求を行うものとする。特に利用者の安全や資料の適切な保管に関わる設備については、定期的な点検結果をもとに、その都度優先順位を決めながら、随時設備の交換・修繕を実施するなど、適切な設備の運用に努める。なお、長寿命化計画を策定したことにより、大規模工事等については国からの支援を得られやすくなっている。

#### (3) 駐車場の不便について

市民会館が令和5年に開館したことに伴い、近隣に公営駐車場が新たに設置されるなど、周辺の駐車場環境や利用者の意識は変化してきている。

当館駐車場については、混雑が予想される時期について、引き続き、職員による駐車場の満車掲示等のアナウンスを実施するとともに、公共交通機関の活用の呼びかけや、博物館周辺の有料駐車場の利用についても周知を行い、当館駐車場の混雑緩和に努める。さらに、周辺駐車場の活用についても検討する。

#### (4) 収蔵庫の収容率について

博物館が収蔵すべき貴重な資料の散逸を防ぎ、市民の財産を守る事に努めるため、博物館資料の保管スペースの確保は重要である。保管場所の適切な環境や、現在と将来の収蔵見込等を整理していくとともに、保管方法や資料の配置を見直すなど、少しでも多くの資料が収蔵・保管できるよう努めることとする。

#### (5) 収蔵資料のさらなる利活用の方法について

博物館資料のデジタル化については、水戸市第7次総合計画において「デジタルアーカイブの構築」を位置づけており、主要な館蔵資料のデジタル化とデータベース化について、段

階的に行っていくこととしている。

デジタルアーカイブ導入後は、システムの周知や他館との情報共有、在野の研究者への情報提供に努めるとともに、障がい等の理由で博物館への来館が困難な方への生涯学習の機会の提供や社会人の学び直しの間としてのシステムの活用について、積極的に取り組んでいく。

#### **4 今後について**

本市では、令和6年度から令和15年度までを計画期間とした水戸市第7次総合計画を策定し、博物館の事業もその一環として企画や資料公開が位置づけられている。

課題とその対応策として、博物館の立場で整理して示させていただいたところであるが、複合施設として中央図書館と同じ建物を共用しており、課題への対応については、中央図書館とも今後について一体的に検討していく必要がある。

このため、博物館としては、老朽化等による課題に対処しながら、現在置かれた状況や将来に求められる環境等をよく整理してまいり、博物館がどうあるべきかの方針をまとめ、中央図書館の方針とも合わせて、市の総合計画への位置づけを目指すこととしたい。